

鉄道模型とミニチュア展

イベントレポート

11月3日(木・祝)～6日(日)の4日間、
鉄道模型やミニチュア作品を展示するイベントを実施しました。

会場に入ると、まずはミニチュア小物・ドール小物の展示。

指の先に載ってしまうほどの小さなお弁当を拡大鏡で見て目を丸くしたり、時代を超えて愛されるリカちゃん人形のための手づくりの部屋や洋服に、子どもだけでなくお母さんも一緒に楽しませていました。

今回、出展者のお一人は中学生だったのですが、彼女が小学生の頃に作ったミニチュア作品は、美味しそうなパンやスイーツ、コスメや人形用のバッグなどが手づくりの小さな部屋にぎっしり詰め込まれた夢の世界のようで、多くの子ども達が同年代の子の作った作品に「自分も作ってみたい」と心を動かされていました。



また、**鉄道模型** は「サンライズ出雲」や「トワイライトエクスプレス瑞風」、「スーパーはくと」「スーパーいなば」など山陰でも馴染みの車両が走っていたり、車両先頭にカメラを仕込んだカメラカーの運転体験などもあり、子ども達は何度もブースを行ったり来たりしながら好みの車両が通ると大興奮で楽しんでいました。

艦船模型 のジオラマ作品は、艦艇自体の細かな作りと併せて船が進んでいく海面のうねりや白波もリアルに表現され、大人も子どもも見入っていました。会期中は天候にも恵まれて多くの家族連れでにぎわい、楽しいイベントとなりました。

